

## 千葉市議会 第1回定例会のご報告

第1回定例会（2月18日～3月16日）が開かれ、日本共産党千葉市議団は、新年度予算案について審議し、新型コロナウイルス対策として、相談・検査体制の強化、学校休校や経済への影響から、子どもの居場所確保、市独自の休業補償などを実施し、市民のくらしや中小企業の営業をまもる施策を求めました。



新型コロナウイルス対策の申し入れを行なう党市議団。右から●野本信正（若葉区）●あぐい初美（稲毛区）●かばさわ洋平（緑区）、対応した鈴木副市長 ●ふくなが洋（中央区）●中村きみえ（花見川区）●もりた真弓（花見川区）●佐々木ゆうき前市議（美浜区）

## 国へ対策充実を求める意見書 全会一致で可決

日本共産党市議団は、新型コロナウイルス感染症が深刻化するなかで、国の対策強化を求める意見書を提案。問題の重要性から他党派と協議し、共同提出することになり、全会一致で可決されました。

### 新型コロナ ウイルス 感染症

## 提案実る 災害対策等が前進します

- 学校体育館や公民館への太陽光発電設備と蓄電池の設置
- 東電やNTTと連携し、災害時の倒木撤去を実施
- 体育館へのスポットエアコン整備
- 避難所運営委員会の活動支援  
2万7千円→3万円に拡充
- 防犯街灯整備・管理費助成  
自治会区域外のはざまも対象になります
- 特定不妊治療助成 15万円→30万円  
経済的負担を軽減し、治療を後押しします
- 子どもルーム12か所増設
- 公園等の街路樹の維持管理費を増額
- 部活動指導員 10人→55人へ増員



スポットエアコン

など

### 重度障がい者が市営住宅に入居可能になります

党市議団は、重度障がい者が市営住宅に入居できる条例案を提出しました。市は「要綱を改正し対応する」として、4月から入居が可能になりました。

## 子どもの医療費負担増は認められない

### 薬局窓口負担導入の撤回署名に ご協力ください

「制度を持続するため」「市財政が厳しいから」「他の子育て施策のため」など、負担増の理由を正当化しますが、大型開発予算は今年度約31億円も増額させています。

わずか2億円、予算の0.06%で現状のまま続けられます。8月からの負担増の実施は中止すべきです。

署名にご協力ください。



ネット署名はこちら



## 不要不急の大型開発見直しなど財源示し、予算組み替えを提案

効果が疑問の「中央公園・通町公園連結事業」、ギャンブル依存症が心配される「250競輪」、台風で「白砂」に被害が出ている「稲毛海浜公園リニューアル」など、必要性・緊急性に疑問が出ている不要不急の大型開発を大胆に見直し、市民のくらし・福祉向上へ予算を組み替える動議を提出しました。しかし他党派は反対しました。



参道風に整備する中央公園・通町公園

事業名	新年度予算額	総事業費
(仮称)千葉公園体育館整備	5億5千万円	77億円
(仮称)千葉公園ドーム整備(250競輪)	2億8千万円	30億円
中央公園・通町公園連結強化	6億6千万円	30億円
千葉駅東口地区市街地再開発	7億9千万円	8億円
新千葉2・3地区第1種市街地再開発	2億9千万円	4億円
幕張新都心拡大地区新駅整備(市負担分)	2億3千万円	21億円
稲毛海浜公園のリニューアル	8億5千万円	27億円
蘇我スポーツ公園の整備	10億円	327億円
新庁舎整備	41億円	275億円
合計	87億6千万円	

- 敬老乗車券の復活、デマンドタクシーの試験的実施
- 学校給食費の当面第3子まで無料化実施
- 教職員の増員(正規)
- 市独自の給付型奨学金制度の創設
- 子どもルーム利用料、子どもの医療費負担など、公共料金の値上げ中止
- 児童相談所の増設・職員の増員



## カジノ誘致は断念すべきです

市長は、カジノ・IR誘致を見送ったものの、まだあきらめていません。

市民の声で誘致はやめさせましょう。

日本共産党千葉市議団  
ちば市議会だより

2020年  
No.172  
4・5月号

〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1  
TEL(245)5484 FAX(245)5585  
メールアドレス chibasigidan@nifty.com  
ホームページ 「日本共産党千葉市議団」で検索

ご意見・ご要望を  
お寄せ下さい

お読み下さい  
**しんぶん 赤旗**  
日刊3,497円/日曜版930円